

独立生計者
私費留学生

家計状況申立書

※該当する方にチェック

令和3年4月1日 現在

学生番号 _____

氏名 _____

私は独立生計者もしくは私費留学生として、今年度、下記のとおり生活を行うことを申し立てます。

以下の内容に虚偽はありません。虚偽があった場合は免除申請は取り消され、減免額の支払いを求められることを承知しています。

※ ご記入前に裏面の記入要領を必ずお読みください。

※ 年額の合計が「収入(③)≥支出(⑤)」となるように記入してください。

※ 希望のとおり減免されるとは限らないことを理解し、減免されない場合の方策を予め検討した上で申請を行ってください。

収入 (月 額)		
項目	本人	配偶者
定職・パート・アルバイトの 給与 (TA/RA含む)	円	円
日本学術振興会特別研究員・ リーディングプログラム奨励金	円	円
本人が <u>受給中</u> の給付型奨学金 団体名: 受給期間:	円	円
家族等からの援助	円	円
その他()	円	円
① 計(月額)	円	
② 合計(年額) ① × 12	円	

支出 (月 額)		
項目	本人	配偶者
食費	円	円
住居費 (共益費を含む)	円	円
光熱水費	円	円
通信費 (携帯電話、インターネット使用料等)	円	円
交通費 (バス代、電車代、ガソリン代含む)	円	円
保険料 (健康保険料等)	1,500 円	円
日用品・衣服・娯楽・教養	円	円
子の教育費・育児等	円	円
その他()	円	円
授業料 (裏面⑤参照)	44,650 円	円
④ 計(月額)	円	
⑤ 合計(年額) (④ × 12)	円	

預貯金の取り崩し	円	円
<u>貸与型奨学金</u> 団体名: 受給期間: 受給中(決定済)・申請中	円	円
本人が <u>申請中</u> の給付型奨学金 団体名:	円	円
<u>本人以外</u> の給付型奨学金 団体名: 受給期間: 受給中(決定済)・申請中	円	円
①' 計(月額)	円	
③ 合計(年額) (① + ①') × 12	円	

【大学認定欄】こちらには何も書かないでください。

収入額	支出額

家計状況申立書(様式1)の記入要領

最近6か月の平均収入・支出額をもとに、今後1年間の見込み額を記入してください。渡日前や渡日直後で日本での生活実績がない場合は、一般の常識的生活を維持することを前提として、見込み額を記入してください。

【収入について】

① 「定職・パート・アルバイト」

- ・定職・パート・アルバイトの収入がある場合は、直近3か月分の給与明細をもとに給与月額を計算し、給与欄に記入してください。(※直近3か月分の給与明細のコピーを併せて提出してください。)
- ・就労する予定がある場合(アルバイトを含む)は、給与月額の予定額を給与欄に記入してください。(証明書類は不要です。)
- ・留学生で、申請者本人もしくは日本在住の配偶者に年額104万円以上の給与収入がある場合は、独立生計者として申請してください。

② 「日本学術振興会特別研究員・リーディングプログラム奨励金」

- ・日本学術振興会特別研究員やリーディングプログラムに採用されている留学生は、独立生計者として申請してください。

③ 「預貯金の取り崩し」

- ・生活費として預貯金を取り崩している場合は、その月額を「預貯金の取り崩し」欄に記入してください。

【支出について】

④ 「住居費」

- ・ルームシェアをしている場合は、「ルームシェアの申立書(様式7)」に記入した月額の家賃負担額を記入してください。

⑤ 「授業料」

- ・授業料を全額支払った場合の支出を申告いただくため、授業料(月額)は44,650円(授業料の合計金額を12で割った金額)としてください。(法務学府、長期履修の方は金額が異なりますので、適宜修正してください。)

⑥ 「保険料」

- ・日本在住の家族がいる場合は、「1500円」を以下の金額に書き換えて計算してください。
日本在住の家族数(学生本人を含む) 2名:2,200円 3名:2,900円 4名:3,600円 5名以上:1名につき700円

⑦ 申請時点で日本での居住先が決定していない場合は、「住居費」「光熱水費」「交通費」を全て「未定」と記入してください。

申請システムへの収入・支出の入力方法(留学生)

合計(年額)が収入(②)と支出(⑤)となるように記入する事。

留学生は、太枠内の収入(②合計)と支出(⑤合計)の金額を、申請システム(留学生用P3)の収入・支出の欄に入力してください。

【申請システム】